

# 四季を

# 染

める

芹沢銈介の春夏秋冬



4/1 (火)

6/15 (日)

静岡市立  
芹沢銈介美術館

静岡市駿河区登呂五丁目 10-5 (登呂公園内)  
TEL ▶ 054-282-5522 HP ▶ [www.seribi.jp](http://www.seribi.jp)  
X (旧 Twitter) ▶ @seribi\_shizuoka

「魚・花・蝶文帯地」(1958)、「貝文着尺」(1963)





**染** 色家・芹沢銈介の作品には、四季を主題にしたものが数多く含まれています。それぞれの季節を表現したもの(「苗代川春景」など)、一つの作品に四季の模様を凝縮したもの(「四季文づくし四曲屏風」)、文字と模様で1年を象徴的に表現したもの(「布文字春夏秋冬二曲屏風」など)があり、いずれも芹沢の代表作として知られています。また、型染のうちわ、グリーティングカードなど、季節感あふれる日用品々も多数手がけています。

「今の時期はタチアオイがあのかに咲いてるとか、向日葵はどうなったとかですね、大体覚えていたんです」、「庭には紅梅、桜、山吹、牡丹、沈丁花、栗など、実に日本の模様的美を季節毎に見せてくれました」と晩年に回想する芹沢。日頃から四季の風物を観察し、親しんでいた様子が伝わります。世界の様々な地域の文化や芸術に目を向けていた芹沢ですが、生涯にわたって愛し、作品に表し続けたのは、美しい日本の四季の模様でした。

日本の美しさと、日々の暮らしの喜びを「春夏秋冬」で表現した芹沢銈介。この展覧会では四季をテーマに、代表作 60 点をご覧いただけます。



●鎌倉・腰越海岸でスケッチをする芹沢銈介 (1959)



- 1 「草花文着物」(部分 / 1959)
- 2 飾り扇、うちわ、絵皿
- 3 「津村小庵文着物」(部分 / 1967)
- 4 グリーティングカード、年賀状

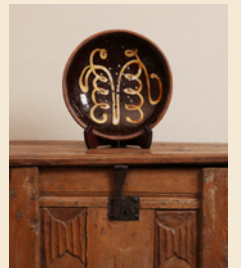
美しい日本の四季。そこに暮らす人々の喜び。鮮やかに染められた、芹沢銈介の春夏秋冬。

同時開催

## 芹沢銈介が集めた世界の家具と陶磁器

後半の展示室3室には、芹沢銈介が集めた世界の家具と陶磁器 50 点を展示します。アジア、ヨーロッパ、アフリカなどから、芹沢の目を通して集められた個性あふれる品々をお楽しみください。

フランスのコッファーとイギリスのスリッウェア ●



記念日にご来館いただいたお客様には、芹美オリジナル絵はがきを差し上げます！

5/13

### 芹沢銈介 130 回目の誕生日

芹沢銈介は 1895(明治 28)年 5 月 13 日、静岡市葵区本通に生まれました。今年で生誕 130 年です。

6/15

### 芹沢銈介美術館 開館記念日

1981(昭和 56)年 6 月 15 日、静岡市駿河区登呂に開館した芹沢銈介美術館。今年で開館 44 周年です。

【開館時間】9:00 ~ 16:30

【休館日】毎週月曜日(5/5は開館)、4/30、5/7

【観覧料】一般 420 円/高校生・大学生 260 円/

小学生・中学生 100 円/未就学児無料

(団体割引は 30 名以上でご利用いただけます)

※静岡市内在住の 70 歳以上の方・小中学生(通学含む)無料

※障がい者手帳等の提示により本人及び同伴者 1 名無料

【交通】

<バス> 静岡駅南口 22 番バスのりばから

「登呂遺跡」行き乗車、約 10 分終点下車徒歩 3 分

<タクシー> 静岡駅南口から約 10 分

<東名高速> 静岡 I.C. または日本平久能山スマート

I.C. より約 10 分

<駐車場> 登呂公園南側に有料駐車場があります

(400 円/1 日)

●会期中のイベントについてはホームページや X (旧 Twitter) をご覧いただくか、お電話にてお問い合わせください。



## 静岡市立 芹沢銈介美術館

静岡市駿河区登呂五丁目 10-5 TEL ▶ 054-282-5522  
HP ▶ www.seribi.jp X (旧 Twitter) ▶ @seribi\_shizuoka